第１７回トラック輸送における取引環境・労働時間改善宮崎県地方協議会

【はじめに】

・トラック運送業は、我が国の物流の主軸を担う主要な産業ですが、少子高齢化の進展や生産年齢人口の減少等により、トラック産業では、ドライバーの高齢化や労働力不足といった課題が顕在化してきており、今後更なる深刻化によって「実際にモノが運べなくなる」懸念が生じてきております。加えて、トラック産業は他産業と比べて長時間労働・低賃金の状況にあり、長時間の荷待ちや手積み、手卸しによる荷役作業、非効率な検品作業や商慣習などの課題も指摘されており、取引環境や労働条件の改善が喫緊の課題となっています。

・当協議会では、過去１６回にわたり会議を開催しており、県内発着貨物の物流上における長時間労働などの課題の改善に向けた取り組みを行ってまいりました。

【第１７回　宮崎県地方協議会について】

・書面協議における協議事項等のポイント及び各資料をご確認いただき、「書面協議書」にご記入の上、令和８年２月２７日（金）までにご回答をお願いいたします。

【事前連絡】

・当協議会開催後に、九州７県「トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会」の合同開催を試行的に開催する予定です。（【資料３】を参照ください）

・後日改めてご連絡差し上げますので、是非ご参加いただきますようよろしく願い申し上げます。

九州７県「トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会」

日時：令和８年３月１６日（月）　時間未定

方式：完全ＷＥＢ形式で開催予定（不参加の場合は、後日録画データを送付予定）

委員：各県の協議会委員

（開催内容）

①各県協議会の協議結果等の報告

②周知事項の説明

（九州運輸局、公正取引委員会事務総局九州事務所、九州経済産業局、九州農政局からの説明を予定）

書面協議における協議事項等のポイント

【議題】

●取引環境及び労働時間に関する現場の実態について *〈資料１〉*

・令和６年４月以降のトラック輸送の現場での変化や課題に対する対応策について、宮崎県地方協議会として、トラック運送事業者側、荷主側の双方から実態等に関して、ご意見や感想をお聞かせください。

【報告】

◎令和７年度における宮崎地方協議会の取組状況について *〈資料２〉*

・別添資料にてご確認をお願いいたします。